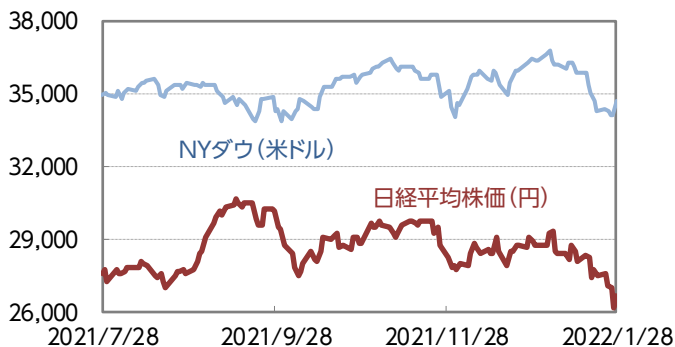


■先週の市場の動き

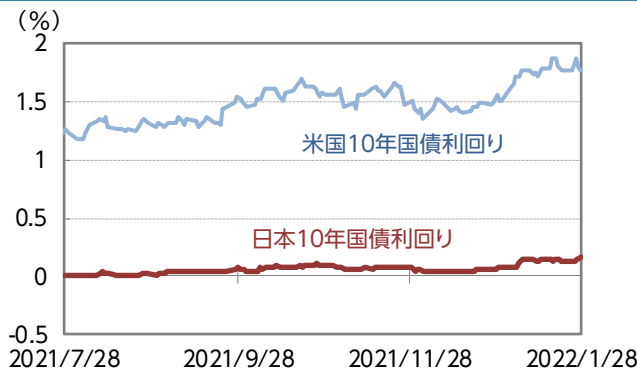
NYダウは4週ぶりに反発。米国の金融引き締めペースの加速やウクライナ情勢の緊迫化が警戒され、値動きの荒い展開が続いたが、週末はアップルなど好決算銘柄への買いが指数をけん引した。長期金利の上昇一服を受け、高PER(株価収益率)のグロース(成長)株も買い直された。FOMC(米連邦公開市場委員会)では3月からの利上げ開始が示唆された。

■株式市場



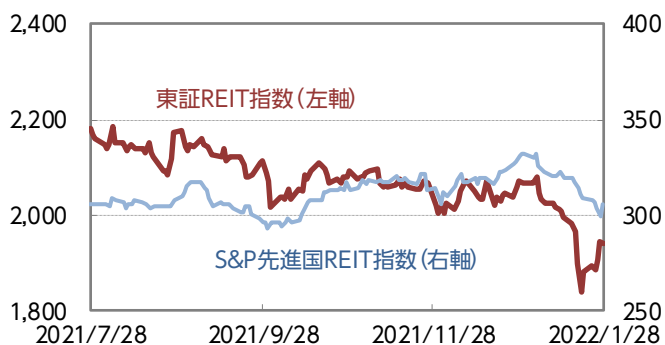
日経平均株価は大幅続落。米国の金融引き締めへの警戒から、売りが膨らんだ。ウクライナ情勢の緊迫化や国内の新型コロナの感染拡大も重荷となった。

■債券市場



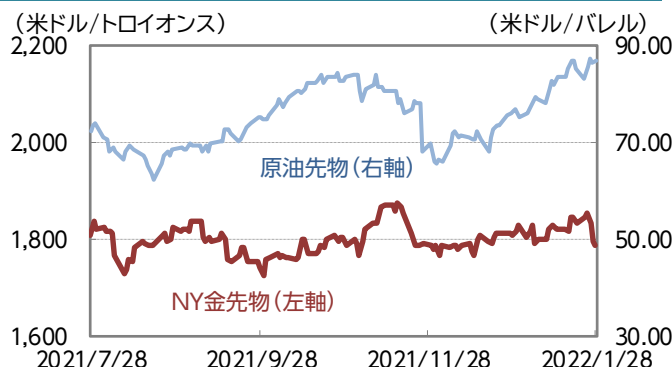
米国10年国債利回りは小幅に上昇。米国の早期金融引き締め観測から、利回り曲線が平坦化した。

■REIT市場



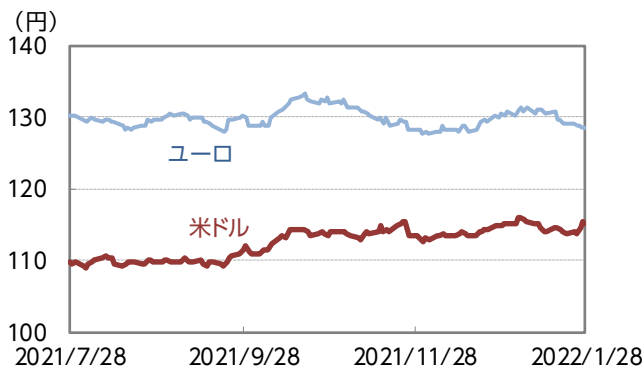
国内は反発。日本の長期金利が安定的に推移するとの見立てから、運用資産の受け皿としてREITが買われた。海外は続落。

■コモディティ市場

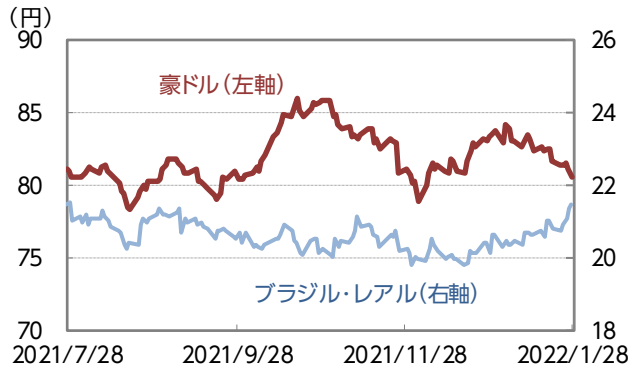


原油は続伸。ウクライナ情勢の緊迫が続いたことを受けて上昇した。金は反落。

■為替市場



米ドル/円は反発。米国の金融引き締め早期化観測を受け、円売り・米ドル買いが優勢となった。ユーロ/円は続落。



豪ドル/円は続落。ブラジル・リアル/円は続伸。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格
(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

■主要指標の動き

	先週末	騰落率			為替レート (対円)	先週末	変化率			
		1/28	1週間	1カ月			3カ月	1/28	1週間	1カ月
株式関連	日経平均株価	26,717.34	▲2.92%	▲8.09%	▲7.30%	米ドル	115.26	1.39%	0.38%	1.48%
	TOPIX	1,876.89	▲2.61%	▲6.39%	▲6.14%	ユーロ	128.58	▲0.31%	▲0.99%	▲3.08%
	JPX日経インデックス400	16,928.10	▲2.59%	▲6.61%	▲6.14%	英ポンド	154.56	0.32%	0.22%	▲1.33%
	米国 NYダウ	34,725.47	1.34%	▲4.60%	▲2.81%	豪ドル	80.57	▲1.25%	▲2.92%	▲5.96%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	4,431.85	0.77%	▲7.41%	▲3.58%	カナダドル	90.29	▲0.08%	0.82%	▲1.85%
	米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	5,444.33	2.13%	▲6.98%	▲1.71%	ノルウェー・クローネ	12.84	0.68%	▲1.53%	▲5.77%
	米国 ナスダック総合指数	13,770.57	0.01%	▲12.74%	▲10.86%	ブラジル・リアル	21.47	3.07%	5.23%	6.70%
	英国 FTSE100	7,466.07	▲0.37%	1.27%	2.99%	香港ドル	14.79	1.28%	0.43%	1.25%
	ドイツ DAX	15,318.95	▲1.83%	▲4.04%	▲2.40%	シンガポール・ドル	85.02	0.58%	0.26%	0.64%
	香港 ハンセン指数	23,550.08	▲5.67%	1.16%	▲7.85%	中国・人民元	18.13	1.12%	0.56%	2.31%
	中国 上海総合	3,361.44	▲4.57%	▲7.40%	▲4.46%	インド・ルピー	1.54	0.44%	0.03%	1.36%
	インド S&P BSEセンセックス指数	57,200.23	▲3.11%	▲1.20%	▲4.64%	インドネシア・ルピア	0.80	1.10%	▲0.76%	0.06%
	ブラジル ボベスパ	111,910.10	2.72%	6.72%	5.87%	トルコ・リラ	8.49	0.66%	▲12.70%	▲28.64%
	債券関連	日本10年国債利回り	0.165%	0.035	0.105	0.075	南アフリカ・ランド	7.40	▲1.67%	1.66%
米国10年国債利回り		1.769%	0.011	0.289	0.189	メキシコ・ペソ	5.54	▲0.15%	▲0.33%	▲0.58%
ドイツ10年国債利回り		▲0.045%	0.020	0.191	0.091					
米国ハイイールド債券		470.99	▲1.36%	▲3.02%	▲2.10%					
その他	東証REIT指数	1,940.95	3.17%	▲5.69%	▲6.75%					
	S&P先進国REIT指数	305.92	▲1.05%	▲6.82%	▲3.54%					
	S&P香港REIT指数	371.40	▲2.85%	▲1.07%	▲3.55%					
	S&PシンガポールREIT指数	323.18	▲4.71%	▲5.53%	▲8.60%					
	ブルームバーグ商品指数	107.15	1.70%	7.09%	2.73%					
	NY金先物	1,786.60	▲2.59%	▲1.47%	▲1.10%					
アレリアンMLPインデックス	1,252.61	3.07%	11.79%	3.70%						

※先週末休場の市場は直近値
 ※国債の騰落率は利回りの変化幅
 ※米国ハイイールド債券はICE BofA US・ハイイールド・BB-B・インデックス
 ※東証REIT指数は配当なし
 ※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし
 ※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし
 ※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格
 ※アレリアンMLPインデックスは米ドルベース、配当込み
 ※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示

■主要経済指標

<国内>

全国百貨店売上高(12月)	前年同月比+8.8%。感染減少や年末商戦が活況で高額品が好調。通年は前年比+5.8%。
東京都区部消費者物価指数(1月)	生鮮食品を除く総合指数は前年同月比+0.2%の99.9。エネルギー価格が上昇。

<米国>

製造業PMI(購買担当者指数)(1月)	製造業は前月比▲2.7ポイントの55.0。1年3カ月ぶりの低水準。
消費者信頼感指数※(1月)	前月から▲1.4ポイントの113.8。現況は+3.4の148.2。短期見通しは▲4.6の90.8。
新築住宅販売件数(12月)	年率換算81.1万戸、前月から+11.9%。2カ月連続のプラス、9カ月ぶりの高水準。
実質GDP成長率(2021年10-12月期)	前期比年率+6.9%。前期の同+2.3%から加速。個人消費が+3.3%と堅調な伸び。
個人消費支出デフレーター(12月)	食品とエネルギーを除くコア指数は前年同月比+4.9%、83年9月以来の高水準。

<欧州>

ユーロ圏総合PMI(1月)	前月比▲0.9ポイントの52.4。サービス業は同▲1.9の51.2と9カ月ぶりの低水準。
---------------	--

<中国>

製造業PMI(1月、政府発表分)	前月比▲0.2ポイントの50.1。新型コロナの感染拡大などを受け、新規受注が悪化。
製造業PMI(1月、民間発表分)	前月比▲1.8ポイントの49.1。約2年ぶりの低水準。

※コンファレンス・ボード調べ

GDP:国内総生産

■今後の焦点

【国内】

日付	イベント
1/31	鉱工業生産指数(12月)
1/31	消費者態度指数(1月)
2/1	完全失業率(12月)
2/1	2021年4-12月期決算発表(キーエンス)
2/2	2021年4-12月期決算発表(ソニーグループ)
2/3	2021年4-12月期決算発表(任天堂、ソフトバンク)
2/8	家計調査(12月)
2/8	毎月勤労統計調査(12月)
2/8	景気ウォッチャー調査(1月)
2/10	東京都心オフィス空室率(1月)

【海外】

日付	イベント
1/31	ユーロ圏実質GDP成長率(2021年10-12月期)
2/1	ISM(米供給管理協会)製造業景況指数(1月)
2/1	2021年10-12月期決算発表(アルファベット、AMD)
2/2	ユーロ圏消費者物価指数(1月)
2/2	2021年10-12月期決算発表(メタ・プラットフォームズ)
2/3	BOE(英中央銀行)金融政策委員会結果発表
2/3	ECB(欧州中央銀行)理事会の結果発表
2/3	ISM非製造業景況指数(1月)
2/3	2021年10-12月期決算発表(アマゾン・ドット・コム)
2/4	北京冬季五輪開幕(20日まで)
2/4	米雇用統計(1月)

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【投資に関する留意事項】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.85%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%

2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%

3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.09%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。